

目 次

1. 東広島市予算にマスターズ活動費が組まれる
2. 第3回マスターズ例会案内
3. 第2回マスターズ例会報告
4. 出前講座（平成19年度）一覧
5. 平成19年度総会予告

平成19年度東広島市予算に広大マスターズの活動費が組まれる

先日、東広島市の平成19年度予算が市議会で承認されました。その中に、わが広島大学マスターズの活動費が70万円計上されました。清水迫章造東広島市教育委員会教育次長兼生涯学習部長によると、19年度は広大マスターズの活動の試行期間を念頭においた予算であり、1年間の試行期間を経て、来年度から本格的な予算配分が行われるとのこと。試行期間とはいえ、活動費に一定の予算がついたことは、東広島市の、とくに生涯学習部門へのサポート役として、マスターズになみなみならぬ期待がよせられていることの証しであります。

だがその反面、19年度にマスターズが期待通りの活動をしなければ、マスターズへの予算は大幅に減額される憂き目を見ることでありましょう。私たちは、この1年を試されている期間と受け留めて、本会の設立趣旨に基づいたさまざまな企画を提案、実施してゆくつもりであります。ご協力ください。

第3回マスターズ例会案内

- ミニボランティアと山菜採り・野外料理の体験 -

春たけなわ、七塚原高原には、菜の花満開、雲雀や蝶々の飛び交うのどかな日々を迎えています。元教育学部の西村清巳先生（本会会員）が主催されている[高原の家七塚]で、野山の山菜を摘むのもよし、高原の家の農作業ボランティアや野外料理など、ご家族も一緒に楽しみませんか。

企画は、下記の通りですが、ご都合によりどちらか一日だけの参加も可能です。奮って、ご参加ください。

なお、本例会は、**新入会員の歓迎会**をも兼ねています。ぜひご参加ください。

記

期日：2007年4月21日(土)(14:00、集合)～22日(日)(15:00、解散)

場所：[高原の家七塚] NPO法人 自然体験活動研究センター(地図参照)

対象：広大マスターズ会員と家族

経費：参加形態により必要経費は変わります。

- 1) 一泊2日の場合(宿泊、懇親会、3食)：5,000円
- 2) 21日(土)日帰りの場合(夕食、懇親会)：1,500円
- 3) 22日(日)日帰りの場合(昼食)：500円

- * 宿泊される場合は、寝間着と洗面道具はご持参ください。
- * 「高原の家」へは、自家用車が便利です。車のない方は、相乗りを斡旋いたしますので、広大マスターズ事務局(Eメールが確実です。事務局へなら郵便でお願いします。)までご連絡ください。

当日の行事プログラム：

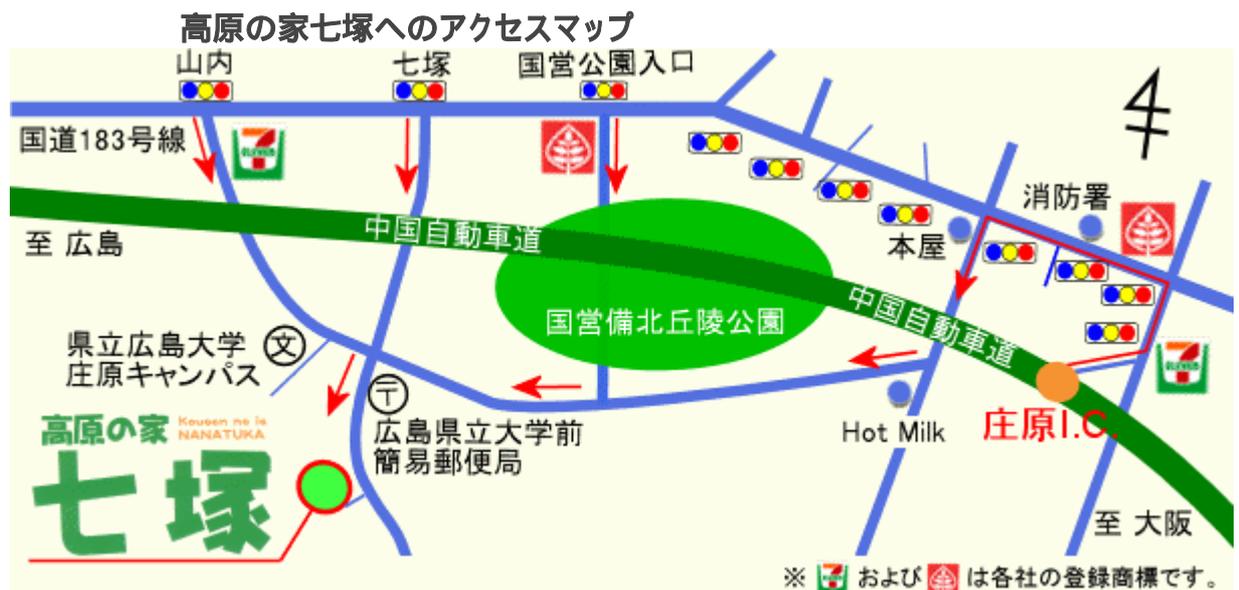
- 4月21日(土) 14:00、高原の家集合、2日間の行事予定説明、野菜とキノコの収穫、野菜の植付け、夕食準備、夕食・懇親会
- 4月22日(日) 06:00 起床、散歩、朝食準備、朝食、自然観察、山菜採り、野外料理、昼食、片付け、反省会、掃除、15:00 解散
- * 天候等により、行事予定は変更することがあります。
- * 野外作業等が可能な服装、靴をご準備ください。

申込み先：Eメールまたは郵便で、4月16日(月)までに下記へお申し込みください。また申し込まれる場合、1) 2) 3)のどのコースを希望されるかもご記入ください。

Eメール：sec-masters@phoenix.hirodai.jp

事務局住所：東広島市西条西本町28-6 サンスクエア東広島3F

広島大学サテライトオフィス内広島大学マスターズ事務局



現地の住所・連絡先

住所：〒727-0023 広島県庄原市七塚町 580

電話：0824-75-2033

kougen-nanatuka@tiara.ocn.ne.jp

広島大学マスターズ第2回例会報告

「発掘中の大地面遺跡と安芸国分寺跡」を見学しませんか

日時：平成19年3月8日(木) 13:30~15:30

場所：大地面遺跡、安芸国分寺跡

当日は時折小雪がちらつき 3 月とは思えないほど寒い日和でしたが、有意義な例会でした。参加者は、直前に 5 名のキャンセルがあり、7 名と少しさびしい集まりでしたが、その分、説明を良く聞くことができました。発掘中の遺跡に足を踏み入れるのは全員が初めてでしたので、発掘作業そのものが非常に興味のあるものでした。説明は、遺物の出る地層と後世にかく乱された地層の違いから始まり、弥生時代後期の須恵器や土器、鎌倉時代の木枠で囲まれた井戸（洗い場）や水路、炉の跡と鞆（フイゴ）の先につけた円筒状の土器、瓦器椀、金属を溶解した跡のスラグなどの出土品と当時の生活様式の説明を受けました。

ついで、安芸国分寺跡に移動して、8 世紀の創建当時は、寺域の東西が 270m もあり、壮大な遺構を見学し、今後の整備計画などを伺いました。

最後に、発掘事務所に保管してある、大地面遺跡の出土品の中から、鎌倉時代の木製の下駄や須恵器、国分寺の屋根瓦などを見せていただきました。

わずか 2 時間ほどの見学でしたが、ずいぶん勉強になり楽しいひと時でした。

説明をお願いした、東広島市教育文化振興事業団文化財センターの吉野健司主査には大変お世話になりました。

出前講座メニュー(平成 19 年度)が揃いました

「通信」第 3 号で、会員の皆様に募集しました東広島市生涯学習まちづくり出前講座についてご協力が難うございました。次のように、メニュー一覧ができましたので、報告いたします。この講座は、市内 20 団体がボランティアで講座メニューを出されており、平成 18 年度は 80 余講を出されていましたが、わがマスターズの講座がはじめて講師の主体性において提供されるものとなります。まだメニューを登録されておられない方も、出講のご意志のある方は申し出てください。次期のメニューに登録させていただきます。

なお本出前講座の案内パンフレットは、東広島市役所、支所、公民館の窓口に置いてあります。ぜひ手にとってご覧ください。

平成 19 年度出前講座メニュー（広島大学マスターズ編）一覧

1. テーマ：古黒瀬川 - 幻の西条湖
内容：西条湖成層と呼ばれてきた地層は、実は、大きな網状の河川がつくった、堆積層の側方変化が激しい地層。
担当：沖村雄二
2. テーマ：世界の美術紀行
内容：世界の魅力的な集落、都市、遺跡を紹介し、そこから生み出された美術作品をスライド等で紹介する。
担当：難波平人
3. テーマ：30 年後の地球環境と私たち
内容：現在人類が抱えている問題を概観した上で、今後 30 年間に生じ得る事象を説明し、これから社会がしなければならない事柄と私たち家族の取組みを紹介します。
担当：安藤忠男
4. テーマ：水産物最近の話題
内容：流通・消費、放流・養殖の問題点、海外事情、最近の話題（マグロ、クジラ、安心・安全、クラゲ、生態系、三倍体）
担当：中川平介
5. テーマ：東南アジアの家畜文化と民族
内容：東南アジア各国の多様な家畜文化と民族との関係を紹介し、文化としての家畜と人々の生活についてお話しします。
担当：山本義雄
6. テーマ：親と子の健康づくり教室
内容：親と子（3 歳以上）で組体操・リズム運動・体力づくり・縄あそびをして、親と子のスキンシップ、心の絆をふかめる。

- 担当： 西村 清巳
7. テーマ： *美術と生活*
- 内容： 東広島市立美術館企画展（20年2-3月）会場で、美術について考える。
- 担当： 金田 晋

第2回広島大学マスタース総会予告
平成19年5月28日(土)
(場所、時間は未定です.)

昨年12月2日(土)、広島大学マスタースは、各方面からの要望にこたえて設立されました。
平成19年度以降は、新入会員の歓迎、前年度の活動報告、新年度の活動計画の承認などを考えると、総会の開催時期は5月が適切だと考えます。
平成19年度は、5月26日(土)を予定しています。場所、時間は未定です。追って連絡いたします。詳細は、「通信」第5号に掲載します。